

まほろば秦野通信

令和4年2月21日

タイトル	名古屋の棚田群 農水省のポスト棚田百選に選定
When (いつ)	2月14日に農林水産省が選定 (認定は令和4年3月下旬を予定)
Where (どこで) Who (だれが)	名古屋の棚田群※ (所在地：秦野市名古屋670番1ほか) ※約1.75ha (105枚)。NPO法人自然塾丹沢ドン会と地域の農業者が維持・保全活動を実施。
What (なにを)	「つなぐ棚田遺産 ～ふるさとの誇りを未来へ～ (ポスト棚田百選)」に選定
How (どのように)	昨年12月に市が推薦
Why (なぜ)	<p>国は棚田の保全活動を推進することなどを目的に、平成11年に優れた棚田134地区を「日本の棚田百選」として認定しました。</p> <p>しかし、認定から20年以上が経過し、担い手の減少や高齢化などにより従来のような保全活動が難しくなる中、令和元年に棚田地域振興法を施行し、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対する国民のいっそうの理解を深めることを目的に、改めて優良な棚田を認定することとしました。</p> <p>そこで、NPO法人と農業者が積極的に農業体験や自然体験を通じた都市住民との交流事業などを実施している「名古屋の棚田群」を推薦したところ、選定されたものです。</p>
今後の取り組み	今後は、棚田だけではなく、周辺の里山保全にも取り組み、自然環境、生物多様性保全の重要性を伝えるとともに、伝統的な農村風景の維持・保全、次世代への承継に積極的に取り組んでいきます。
ホームページ URL	農林水産省ウェブサイト https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/sentei.html
問い合わせ	農業振興課 農業振興担当：大原 電話：0463(82)9626